

LIBERAL&amp;DEMOCRATIC

# 自由民主

号外

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)  
<毎週火曜日発行>  
自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



自民党青年局長編



## 8月の内閣改造で最年少入閣 小倉まさのぶさん 内閣府特命担当大臣 (少子化対策 男女共同参画など) 青年局長としての1年に迫ります

小倉まさのぶさんは、本年8月の岸田文雄総理による内閣改造で最年少となる41歳で入閣を果たしました。そして、わが国の最重要課題のひとつである少子化対策と男女共同参画を担当することになりました。大臣就任の意気込みと当面する政策課題については次回伺うとして、今回はその直前まで務めていた第52代党青年局長としての活動についてお聞きしたいと思います。

最年少入閣を果たしました  
4列目一番左



自民党的青年局は概ね45歳以下の30数名の国会議員、2,000名近い地方議員、20万人の党員で構成されています。一般的にみれば必ずしも青年ではないかもしれません(笑)、こうした青年世代のメンバーを束ね、政治の世界では未だマイノリティの世代の声を党運営ひいては政策に反映させるのが青年局長の仕事です。

<2> ページへ続く →



第52代党青年局長に就任、  
直後の衆議院総選挙にて四期目の当選を果たす



北海道・東北ブロックの青年局役員と福島にて意見交換

### PROFILE

昭和56年 5月30日多摩市生まれ、町田市在住  
平成12年 3月 栄光学園高等学校 卒業  
平成16年 3月 東京大学法学院 卒業  
4月 日本銀行 入行  
平成21年 7月 オックスフォード大学大学院 修了  
平成24年 12月 第46回総選挙にて初当選

平成26年 12月 第47回総選挙にて2期目当選  
平成29年 8月 総務大臣政務官 就任  
10月 第48回総選挙にて3期目当選  
11月 総務大臣政務官 再任  
令和元年 7月 桜美林大学客員教授 就任  
令和4年 8月 内閣府特命担当大臣(少子化対策・男女共同参画) 就任



本年5月に訪台  
蘇貞昌行政院長(首相)  
はじめ閣僚と対談



李登輝元總統墓所にて献花

Q5

「台湾」との関係なくしては  
青年局を語れないと聞きましたが。

良きものは引き継ぎ、そして新たな挑戦を行うという意味では、台湾との関係は歴代青年局長からバトンを渡された大変重要な役割でした。さかのばれば、今から60年近く前に当時の海部俊樹青年局長(元総理)と台湾の蔣經国氏(蒋介石の息子、後の台湾総統)との間で青年局が台湾交流の正式な窓口となる取り決めが交わされました。

私が在任中にコロナ禍で3年間滞っていた訪台を実現させ、蔡英文総統をはじめ台湾側の要人と意見を交わすことができました。安倍元総理と最後にお会いした時に頂戴したのも日台関係のアドバイスでした。台湾は経済面でもアジアの安定を考える上でも重要なパートナーだと思っています。



安倍元総理には青年局長の先輩として常に背中を押してもらいました

Q1

まず青年局長とは  
どのような役職でしょうか。



第52代党青年局長に就任、  
直後の衆議院総選挙にて四期目の当選を果たす



青年局オリジナルのかりゆしウェアを作成し、  
販売収入全額 150万円を  
ウクライナに寄付しました



Q6

最後に一言。

私が青年局長という大役をいただけたのも、10年弱で大臣に抜擢されたのも、私の政治活動を理解し支えてくれた地元の支援者の皆さまや全国の青年局の仲間のおかげです。

このことを片時も忘れずに、これからも真摯にひたむきに仕事してまいります。

ありがとうございました。



衆議院議員 小倉まさのぶ事務所

@masanobu\_ogura

ogura.masanobu

町田事務所: 〒194-0013 東京都町田市原町田5-4-7 からかあさ101号 TEL: 042-710-1192

多摩事務所: 〒206-0041 東京都多摩市愛宕4-9-22 池田ビル103号 TEL: 042-400-1751

[E-mail] [info.oguramasanobu@gmail.com](mailto:info.oguramasanobu@gmail.com) [HP] <http://www.ogura-m.jp/>

**Q3**

### なぜ青年局長が“総理への登竜門、になりえるのでしょうか。

青年局は“ミニ自民党”と言われています。総務部門、政策・広報部門、遊説部門、団体・地方組織・学生部門、国際部門などがあり、それぞれの責任者である国会議員と協力して組織を運営します。このマネジメントの経験が将来の宰相に向けての大きな糧になるのではないかと思います。

そして、時には“党内野党”として党幹部と対峙する胆力も求められます。これまで青年局としてフルスペックの総裁選実施、73歳定年制の堅持や、党運営のデジタル化などを求め、“外に開かれた”自民党とするべく運動を展開し成果を上げてきました。



党改革など全国の青年局の仲間から集めた意見を茂木敏充幹事長に具申

**Q4**

### 「小倉」青年局での新たなチャレンジは何でしたか。

青年局はファースト・ペンギンを自任しています。水面下に天敵がいるかもしれない海に、仲間にためにリスクを恐れず真っ先に飛び込む勇気を持とう、という気持ちを込めています。昨年は妊婦の疑似体験を国会議員として初めて行いました。そして、今年はメタバース空間での街頭演説会を政党として初めて行いました。こういうことをすると「パフォーマンスは良いから政策を議論しろ」と



河野太郎広報本部長(当時)と共にメタバースで街頭活動

のご意見を頂戴しますが、妊婦の疑似体験を踏まえて有識者を招いて勉強会を重ねて「子育てしやすい環境整備」に関する提言を菅義偉総理(当時)に行いました。

また、メタバースを含むWeb3.0の政策提言も岸田総理に説明しました。経験から行動を起こしていく「知行合一」が青年局の良さと感じています。また、学生部を33都道府県まで拡大し、さらに全国協議会を立ち上げることで、若者の政治参加を促進してきました。



岸田総裁のご臨席を仰ぎ、学生部全国協議会を発足  
拉致問題や憲法改正の必要性を訴える毎年恒例の全国一斉街頭を実施。島根県の仲間と共に松江城の前で  
全国の学生部メンバーと共に小渕優子組織運動本部長に政策提言



日本青年会議所の中島土会頭をはじめ役員と政策に関する意見交換



近畿ブロックの青年局役員と大阪で意見交換の後、大阪万博予定地を視察

岸田総裁のご臨席を仰ぎ、女性局と合同で青年局の大会を開催

**Q2**

### 青年局在任中は全国を飛び回り、相当多忙だったのではないでしょうか。

本当に全国を飛び回りました。全国を8つのブロックに分けて、各都道府県連の青年局役員たちと党運営や政策について意見交換を行ったほか、青年局・学生部主催の講演会や青年世代候補の各級選挙の応援など、呼ばれれば極力伺うことにしていました。加えて、今夏の参議院選挙でも仲間

たちと12の都府県に選挙応援に向かい、14名の青年世代の候補が当選を果たしました。政治家の中でも、人のために汗をかける人に信頼が集まり、より大きな仕事を任せられるものです。この間、地元を留守にすることも多くなりましたが、「国会議員なのだから天下国家のために汗を流せば良い」と理解してくれた支援者の皆さんには感謝の気持ちに堪えません。



三重県連青年局で講演

**当選!**

青年局でお世話になった高知県香美市長選挙の依光晃一郎候補を応援

参議院選挙で山梨県選挙区の永井学候補(元県連青年局長)を応援  
**当選!**

**当選!**

千葉県選挙区の臼井正一候補(元県連青年局長)を応援

青年局長の役職が“総理への登竜門、”と言われるようになったのは古くは竹下登元総理、小渕恵三元総理、近年でも、麻生太郎元総理、安倍晋三元総理、そして岸田文雄総理と数多くの総理を輩出してきたからです。

また、小泉進次郎青年局長のイメージも強いかもしれません。

